

市の担当者に 市民広報特派員が 聞きました!

目標達成率(%)の算出方法

$$\frac{\text{平成21年度実績}-\text{計画策定時}}{\text{平成21年度目標}-\text{計画策定時}} \times 100$$

※ただし、目標達成率が0%を下回る場合は0%とし、100%を上回る場合は100%としています。



永岡観光担当室長(左)

都市産業の振興

観光客入り込み客数

目標達成率
(平成21年度)

0%

計画策定時 48万5千人

21年度実績 36万5千人

21年度目標 51万人

特派員 観光客入り込み客数は激減していますが、市として考えている理由は何ですか？

観光担当室長 長引く景気の低迷や個人旅行が好まれるといった旅行者の趣向の変化が減少の要因と考えられます。その他にも台風などの自然災害や、天候に左右される場合もあります。昨年は、行楽シーズン前の10月に台風18号による被害や県道名張曾爾線の落石による通行止めも減少の要因の一つと考えられます。

なお、「観光客入り込み客数」は、平成8年に社団法人日本観光協会が提案した集計方法を基

に、赤目四十八滝と青蓮寺湖観光農園では入場券などから推測します。また、青蓮寺湖は、周辺の旅館の宿泊客数や売店などの売上金額から推測、香落溪は、曾爾村の温泉施設などの客数から推測しています。

特派員 市は観光客を増やしていくために、どのような観光キャンペーンやイベントをしているのですか？

観光担当室長 三重県や三重県観光連盟による大阪や名古屋での観光展や物産展への参加をはじめ、市観光協会が主体となり、新名神高速道路や伊勢湾岸自動車道のサービスエリアでのキャンペーン、神戸まつりや鈴鹿のF・1レースなど集客力のあるイベントにも参画し、パンフレット配布などにより観光PRをしています。

また、近隣の市村とともに、「東大和・西三重観光連盟」を組織し広域的に観光PRを行っています。9月には、「平城遷都1300年祭」で、パネル展示や足湯などの体験コーナーと郷土芸能の獅子舞などの公演をし、全国から訪れる観光客にPRができました。

特派員 赤目四十八滝の観光客入り込み客数も減少しています。が、小中学校での体験学習などに利用できないでしょうか？

観光担当室長 赤目四十八滝を管理運営している赤目溪谷保勝会では、小中学校を対象とした体験学習を行っています。小中学生や家族を対象に夏休みに、オオサンショウウオに餌や

り体験できる教室などをサンショウウオセンターで開催しています。今後、小中学校と協議し、もっと体験学習にご利用いただけるよう努めます。

特派員 赤目四十八滝に「忍者の森」ができましたが、来場者数や利用者の反応はどうですか？

観光担当室長 「忍者の森」は、赤目観光協会が親子をターゲットとした体験型施設として整備した施設です。7月のオープンから3ヵ月半で約800人が忍者修行の体験をしました。保護者などを含めると約2500人が施設を訪れています。「忍者の森」を開設したことにより赤目四十八滝へ訪れる観光客が増えつつあり、一定の成果を上げているところです。

施設は、ほとんど無料ですが、指導者がつく忍者修行体験は有料です。修行体験に参加された子どもから大人まで高い満足度を得ています。今後は「忍者の森」の認知度を、さらに高めていきたいと考えています。



「忍者の森」の忍者修行体験

特派員 赤目口駅から赤目四十八滝までのアクセスルートの整備計画などはありますか？

観光担当室長 赤目口駅から赤目四十八滝までは、県道となることから、三重県に対して地元地区などとともに、観光振興の観点からも道路整備などの要望をしています。

特派員 夏見廃寺跡などの文化資源を市民参加の集客・交流機能として活用していますか？

観光担当室長 文化資源を活用した市民講座の開催や心のこもったおもてなしの研修の取組みは、市民活動団体主体の講座開催などに行政が支援する方法で積極的に取り組んでいます。**特派員** ほかに市が観光に関して取り組んでいることはありますか？

☆☆☆取材を終えて☆☆☆

社会状況が変化中、総合計画の進み具合を、数値だけでは判断できないところがあると思います。

今回取材をさせてもらった教育相談会に関しては、「スーパーバイズ」やコーディネーターによるきめ細やかな支援がされていると思いました。その一方で、すべての子どもと親が安心して過ごせるように、困った事があれば、すぐに相談できる体制と、早期の問題解決に向けた取組みの必要性を感じました。

観光については、奈良国立博物館にも出土品が展示してある歴史的価値のある夏見廃寺跡や、観阿弥伽藍の地など文化資源についての市民講座の開催などで、市民参加の心のこもったおもてなし、集客・交流機能の強化が必要だと思いました。この名張市が安心して暮らせる街であり、またこのすばらしい自然と歴史や文化を一人でも多くの人に知っていただけたらいいと思います。

あらためて、職員の皆さんの苦勞を感じ取材を終えました。



忍者の森「忍者修行体験」

日時 毎日午前10時～、午後1時～

※本年度は12月26日回までの予定

参加費 850円～1,200円(忍者衣装のレンタルは500円増し)

◎詳しくは、赤目観光協会(☎63-3004)へ

観光担当室長 市では名張の自然や文化を生かしたエコツーリズムを推進しています。特に赤目四十八滝では、樹木医のエコツアーガイドがいて、滝を案内するなどのエコツアーメニューの充実を図っています。